



WEEKLY REPORT

意識を喚起し、進んで行動を!!

第1651回 例会プログラム 2000.7.6. No.1

例会場：東山荘（講堂）

開会点鐘：12:30

国歌斉唱

ロータリーソング：君が代、我らの生業

内容：会長、幹事挨拶

会員慶事

会員誕生日

7月2日 渡辺 俊彦君

7月10日 生野 旭君

ご婦人誕生日

7月3日 勝間田芳麿君ご婦人 喜代子様

7月3日 秋田 悦夫君ご婦人 恵美子様

7月12日 斉藤 礼志君ご婦人 智 子様

皆出席

7月1日 18年間 水口 正宏君

7月2日 17年間 斉藤 保君

7月4日 17年間 土屋 闔正君

会長方針 田代 博久



20世紀から21世紀への架け橋である記念すべきこの時期に、伝統ある御殿場ロータリークラブの会長に就任いたしますことは誠に光栄に思うと同時に責任の重さを感じております。

又、ロータリー100年を目前に控えており、ポールハリスは、「世界は常に変化している。ロータリーは、この世界と共に変化して成長していかなければならない。ロータリーの物語は、幾度も書きかえられねばならない」と語っている通り、ロータリーの原点にかえって、発想の転換を計らなければならない。フランク・J・デブリンRI会長は「私達の使命は、私達のクラブ、地域社会、そしてあまねく広く世界において、意識を喚起し - 進んで行動を」と呼びかけております。昨今は、物の豊かさに反比例するように「心の貧しさ」が目立ち「心の教育」が必要になっております。共に考えねばならないと思います。昨年は、例会の充実をはじめ、ケナフを中心とした地球環境問題、青少年交換、

アクトの地区大会等おみやげのあるロータリーを目指して活動を展開されました。明年は、35周年を迎えますが、我がロータリークラブは輝かしい歴史をつくってまいりました。本年度は、教員海外派遣事業の継続問題をはじめ、「情報革命」という時代の転換期にあたってホームページ開設に向けて検討を重ねてまいりましたが、広く社会に情報を発信出来るクラブとなりました。更なる発展の為に、原点にかえり、いかに質の高い活動に出来るか全員で検討し実行していきたいと思っております。「立派なロータリアンにならなくても、素敵なロータリアンになりたい」こんな気持ちで精一杯努めさせて頂きたいと思う所存でございます。

第2620地区御殿場ロータリークラブ

例会日/木曜日 12:30 ~ 13:30

例会場・事務局/YMCA東山荘

電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138

静岡県御殿場市東山1052

会長/田代 博久 会報委員長/臼井 良太

BE A TRUTHFUL ROTARIAN!



一年を顧みて

前会長 根上 眞一



『演じるという事は、恥が半分、栄光が半分である』。この春、96歳で亡くなった英国の名優、ジョン・ギールグッドが語った言葉でございます。

『この一年間、私は栄光の御殿場ロータリークラブの会長

を演じさせて頂いてまいりました。この御殿場ロータリークラブ、という舞台の上で、私は、恥をかき、栄光も手にし、そして無我夢中にやってまいりました』。この私の演出を支えてくださったのは、私の無二の親友、山崎恭夫幹事であり、縁の下の力持ちをやってくださった杉山敏夫会計であり、理事、委員長、そして会員の皆様でございました。また、私の推薦者でもある岩田英治SAには、私がへまをやらかすのではないかと、いつもご心配をお掛け致しました。

この一年間にいろいろな事がございました。これらの事々は、報告書に詳しく報じることと致しまして、ここでは省略し、会長としての最後のお話を致したいと思います。

国民栄誉賞をもらった広島カープ元選手の衣笠が、あるテレビ番組の中でこんな話をしておられました。

『私が野球を始めたのは、中学一年になってからです。その時の「私の夢は、高校に行って野球の選手になる事」でした。中学の時の頑張りの甲斐があって、進学して野球部のレギュラーになる事ができました。高校野球部にはいつてからの「私の夢は、何とかして甲子園に出場する事」でした。練習に練習を重ね、県大会を勝ち進み甲子園出場ができた時の喜びは、また格別でした。しかし、その時、「私には、プロ野球の選手になりたいという夢」がすでに芽生えていて、次の夢に向かって頑張りました。プロ野球の選手になってからの私の「夢」は、一流の選手になる、という事でした。この夢を追い求めた結果が、連続出場での世界記録となったのだと思います。私は、「夢」というものは、初めから大きくなくてもよい、

その自分になってみたい、やってみたい、現実的な目標であって良いのだと思います。その身近な夢に向かって努力し、それが達成できた時には、自らその上の夢がまっているものです。私も自分の人生を振り返ってみますと、決して初めから大きな夢はもっていませんでした。ただ、その時々々の現実に合わせての将来計画と実行計画を考えながら、人生を渡ってきたんです』という話でした。

ロータリークラブの副会長だった一年間は、私は、『自分の年度のロータリーの夢』をどう育てていったらよいのか、時間を掛けて考えてみました。そして、たどり着いた私の年度のテーマは、『おみやげのあるロータリーを』でした。このテーマの真意は、活動計画書に詳細に記してあります。皆さんが今年のロータリー活動を通じて、どのくらいの『おみやげ』をもって帰れたかは分かりませんが、私たち役員一同は、今年度の夢に向かって一生懸命に努力した、ということで、この夢が達成できた、として頂きたいと思うわけでございます。ロータリーには『奉仕の理念の達成』という途方もなく大きな夢がありますが、次年度には、田代年度の夢をもってロータリークラブを引き継いでいくべく切に願うわけでございます。

私の一生のなかで、最も思い出の多い、充実した一年を与えてくださった御殿場ロータリークラブと、会員の皆様どうもありがとう。



次週 7月13日の例会

18:00 点鐘

名鉄菜館

前会長、幹事慰労会 親睦活動委員会

前回の出席報告

会員数	計算に用いる 会員数	出席数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
64名	62名	52名	83.87%	100%

欠席者(10名)

天野眞一郎君、橋本喜市君、勝又敏雄君、大森清治君、岡本隆典君、長田吉弘君、堤坂亨司君、高村繁男君、渡辺巖君、渡辺剛康君

メークアップ(9名)

- 6月9日 裾野 天野眞一郎君、林 由行君、長田 吉弘君、杉山 仁君
- 6月12日 沼津東 勝又 敏雄君
- 6月13日 沼津北 生野 旭君
- 6月14日 長 泉 石田 恩君、高柳 雄輔君
- 6月15日 三島西 岡本 隆典君、
- 6月16日 裾野 守屋 善雄君
- 6月23日 裾野 穂坂 昭夫君
- 6月26日 山 中 白井 良太君